

## 日本測地学会から坪井賞（団体賞）が授与されました

5月30日に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された日本測地学会総会において、通信総合研究所 VLBI技術開発グループ（代表者 近藤哲朗宇宙電波応用グループリーダー）が、『VLBI技術による測地技術の開発とプレート運動実証実験』の功績により日本測地学会賞坪井賞（団体賞）を受賞しました。本賞は、故坪井忠二氏の生前における測地学への業績を記念して平成4年に創設された賞で、測地学の分野で特に顕著な業績をあげた若手研究者と団体を対象に毎年1名の研究者と1団体に授与されています。平成12年までは、個人賞のみでしたが、平成13年から団体賞が新たに設けられ、今回の受賞は団体賞としては第2号となるものです。同賞の受賞は、通信総合研究所が1980年代から行ってきたVLBI技術の研究開発が国際的にも高い評価を受け、プレート運動の実測という学術的に貴重な功績をあげてきたことが認められたものであり、現在通信総合研究所が進めているVLBI技術を核としたさまざまな技術開発と研究活動にとって、大きな励みになるものです。今回の名誉ある賞の受賞に当たりまして、これまでご協力を賜りました多くの共同研究機関ならびに関係者のみなさまに深く感謝いたします。（Y. K. 記）

